

読者の声

よりよい誌面づくりのため、皆さまからいただいたご意見・ご感想を参考にさせていただいております。その一部をご紹介します。



退職前に公立学校共済組合の年金証書を見ることができ、とても参考になりました。(50歳男性)

➡ありがとうございます。年金関係の書類は在職時には見る機会がないため、イメージが掴みにくい部分も多いと思います。これからも、読者の皆さまが目で見分かりやすい年金の記事となるよう、努力してまいります。

いつも楽しみに読ませていただいています。コロナ禍で取材など大変だと思いますが頑張ってください。(20歳女性)

➡あたたかい言葉をありがとうございます。最少人数での取材、オンラインによる取材など、コロナ禍でも工夫を凝らし、読者の皆さまにお楽しみいただける誌面づくりをしてまいります。

心身のリフレッシュ、健康の保持・増進に関わるさまざまな記事が掲載されていて、大変参考になります。(60歳男性)

➡ご覧いただきありがとうございます。ご自身の健康を考えていただくきっかけとなるよう、これからも分かりやすい誌面づくりを心掛けてまいります。



皆さまからのご意見・ご感想を随時募集しております。

差込の「かがやき」編集担当宛てはがきをご利用の上、お気軽にお便りをお寄せください。

※掲載に当たっては文言を一部変更させていただく場合がございます。ご了承ください。

編集部のつぶやき

旧年はコロナウイルスに翻弄された一年でした。各学校におかれましても、オンライン授業の導入や「新しい学校生活」の開始など、緊急事態の中でも懸命に学びの場を守ろうとする先生方の姿から、どんな状況でも強く前向きに生きることの大切さを学んだ者は多いのではないのでしょうか。

私事ではございますが、私の父は本年度末に都内の中学校教員を定年退職いたします。また、私の中学時代の恩師も同じく、退職を迎えられます。

私は、教員の道は志しませんでした。父や恩師の姿を見て、「人を育てる」ことの大切さを実感し、教育行政に携われる現在の職に就きました。「一年先を思いは稲を育て、十年先を思いは木を育て、百年先を思いは人を育てなさい」という言葉がありますように、人を育てることは、百年先の未来を創ることだと思います。

これから始まる新年、そしてウィズコロナの日常がどのようになるのか、まだまだ分かりませんが、先生方の教えを受けた者たちが、これから先の新しい時代を強く生き、幸せな未来を創っていくことを願っています。